

Supersedes: SunEdison Code of Business Conduct for SunEdison Employees and Directors (July 18, 2014)

Effective Date: July 14, 2015

Policy Owner: Legal/Compliance

Approved By: General Counsel

Primary Contact: Head of Legal, Global Compliance



SUNEDISON

社員・役員

向け

ビジネス

倫理

規定

「当社では、競争力を維持する上で、高い倫理基準を設定することが最も重要であると信じています。」

SunEdison では、競争力を維持する上で、
高い倫理基準を設定することが
最も重要であると信じています。

一人一人の社員がこうした基準を遵守すべく努力する
ことで、事業を運営する上でビジネス倫理を遵守
することがあたりまえとなる
環境が生まれるのです。

SunEdison では、倫理の分野で *SunEdison* が
グローバルリーダーの座に就き、
その地位を維持することができるように
鋭意努力してまいります。

本ビジネス倫理規定および
SunEdison バリューの宣言文で概説された
倫理基準の不遵守は重大な
違反行為であり、それに違反した場合、
解雇を含む懲戒処分
が課せられます。

SUNEDISON のバリュー – 共に成長する

バリューは、当社の基本を成すものである。これによって、社員の行動や勤務態度が規定される。当社ではこうした価値に基づいて運営方針を決定しているが、それは顧客やサプライヤーや株主との関係、およびそれらの相互関係を築く際の指標となる。当社では、この価値を忘れずに、毎日の事業運営に励んでいる。

成長する

誠実に行動する – 信頼を裏切ることなく、コミットメントを尊重する

- 正しい方法で適切な理由の下に、正しく行動する
- 表裏なく、オープンで、謙虚である
- 伝統を守り、正直で公平である

可能性を広げる – 人格やプロ意識を伸ばすべく努力する

- 好奇心を失わず、「それはなぜか」と問い続ける
- 自己や周囲の人々を向上させるために積極的に変化を求める
- 進んでフィードバックを受け入れ、他の社員にフィードバックを提供する

改革する – 現状に異議を唱え、顧客のために価値を創造する

- より良い方法を求め続ける
- 失敗を恐れない
- 謙虚な気持ちで行動する

協力

責任を持つ – 自分の行動や業績に責任を持つ

- 「やればできる」態度を持ち、積極的に行動する
- 主導権を握り、自分の行動やその結果に責任を持つ
- 障害をものともせず、それを乗り越えるよう努力する

共に勝つ – チームワークが成功の鍵である

- 当社全体にとって有益となるような意思決定をする

- 社員同士でよい人間関係を築き、互いに支えあう
- 心を広く持ち、あらゆる形態の多様性を尊重する

前向きに考える – 心の健康を保つ

- 困難な状況で均衡と展望を維持する
- あらゆる人々を敬意を持って取り扱う
- 現実を直視し問題を解決する
- 好奇心や理解したいと思う気持ちを持って、人や問題にアプローチする

目次

当社の責務	6
該当法規の遵守	7
差別や嫌がらせのない職場	7
環境管理と法令遵守	7
事業関連の記録や報告の正確性	8
企業資産や財産の責任ある使用	9
専有情報	9
第三者の専有情報	10
競合社の情報	10
公平な競争および独占禁止	10
贈答品と接待	11
賄賂と心づけ	12
政府顧客、ならびに、政府が関与するプロジェクトや政府との協働	12
政治活動、政治献金、ロビー活動	12
海外との取引	13
労働基準法と人権	14
SunEdison は法の条文と精神を遵守する	15
SunEdison の取引行為に関する権限	15
代理店、コンサルタント、サービスプロバイダー等の業者；合併事業、提携	15
輸出入法令順守	16
利害の衝突	17
役員会	18
社内情報	19
公衆通信	19
取締役会の行動	20
承認と権利放棄	21
懸念の報告	22

SunEdison の連絡先と電話番号**Error! Bookmark not defined.**
SunEdison の財務・倫理・法令順守ホットライン.....**Error! Bookmark not defined.**

当社の責務

SunEdison Inc.、および、それが全体または一部を所有する子会社(以下「SunEdison」または「当社」と呼ぶ)の社員や役員は全員、本ビジネス倫理規定(以下「COBC」と呼ぶ)に従うものとする。

SunEdison では、顧客、社員、業者、競合社に対して誠実で公平な態度で接し、包み隠さず正直で倫理的な方法で行動する。

SunEdison のために実行されるビジネス活動で、誠実性を表明する責務を有している。これはすなわち、**正しい行動**を取ることを意味する。留意点：

- 正しい行動とは、SunEdison バリューの各項目に準拠した行動を意味している。
- 正しい行動とは、SunEdison が事業を遂行している他国の法律を含む、国や都道府県や地方自治体の該当法規を遵守することを意味する。
- 前項以外に、正しい行動とは、一人一人の社員や当社全体が己の行動に責任を持つこと、すなわち、実際に行動に移す前に正しい行動とは何かを確認することを意味する。

地位や担当分野に関係なく、SunEdison バリューの各項目に準拠した行動を取らねばならない。違反した場合は、最高で免職を含む懲戒処分が課せられる。

該当法規の遵守

SunEdison では国や都道府県や地方自治体の該当法規（証券、労働、雇用、環境、職場安全に関する法規・規則・法令を含むがそれだけに限定されない）を遵守することに努力を払っている。SunEdison は、ニューヨーク証券取引所（NYSE）で株式が売買される上場企業であるため、アメリカ証券取引委員会（「SEC」）および NYSE の該当上場基準を遵守する必要がある。該当法規・規則・法令の違反事例は、すべて SunEdison の最高法令順守責任者に通報される。該当法規・規則・法令の適用に関して疑問の点がある場合、行動を起こす前に必ず指導を受けること。

差別や嫌がらせのない職場

SunEdison 社内に勤務する各社員および当社が事業を遂行する地域社会の住民や文化の多様性に敬意を払うことは、社員全員の責務である。多様性を尊重することにより、社員同士が理解しあい、顧客に奉仕する能力を伸ばすことに直結し、ひいては、SunEdison と全社員に大きな恩恵をもたらすことになる。社員全員が、平等雇用を促進する差別のない職場を作り出す責務を負っている。雇用関連の意思決定は、該当法規に準拠した差別のない方法で実行されなければならない。

また、社員は、職場で嫌がらせを受けない権利を有している。SunEdison では、直接の嫌がらせだけでなく、他の社員を脅したり敵意をむき出しにするなど不快な職場を作り出すことを禁止している。業務遂行の際に接触を持つ社員や顧客や業者などの対する嫌がらせ行為は、絶対に許されない。

詳細については、SunEdison 社員ハンドブックまたは各現場ごとまたは各国の人事方針を参照されたい。

環境管理と法令遵守

当社の事業遂行や事業慣行や製品には、種々の環境関連の法規・基準・要件・方針が適用される。当社にはこうした要件を理解して遵守する責任があるが、かかる要件には以下の各項が含まれる。

- 環境関連の許可や衛生・安全要件の遵守
- 資材や廃棄物の適切な管理
- エネルギー、水、原料等の天然資源の節約

当社製品に使用される原料に関する注意事項を遵守し、製造に使用される危険物や環境影響物の使用量を最小限に抑える努力を支援している。SunEdison では、国の該当環境関連法規・規則・許可ライセンスを確実に遵守するために、環境・廃棄物処理プログラムを採用している。こうした分野の責任者は、これらのプログラムや国都道府県・地方自治体の環境および廃棄物処理法規に精通し、厳格に守る責任がある。

SunEdison では取引先の業者やビジネスパートナーにも、事業遂行の際に該当環境・衛生・安全法規や基準を遵守することを求めている。

詳細については、該当環境・衛生・安全法規マニュアルおよび各現場ごとまたは各国の該当環境・衛生・安全方針を参照されたい。

事業関連の記録や報告の正確性

SunEdison の事業関連の記録や報告は、正確かつ完全で、該当法規や認定ビジネス基準に準じた形式で作成され保管されなければならない。品質データ、財務データ報告、クーポン券、報告書、請求書、給与支払記録、製造記録、インボイス、購入依頼書、在庫記録、機械式課金レコード等のコンピュータ化データや用紙データを含む、企業関連の書類や記録を取り扱う立場にある社員や役員は、全員、こうした記録の正確性や保管について責任がある。SunEdison の社員や役員に対して、不正確で誤解を招きやすく誤った方法で記録を作成するよう指示する権利や権限を有している人物はいない。

社員や役員の義務：

- 慎重かつ正直に、また正確にデータを作成する。
- 正確で完全な情報を提供する。
- 顧客品質データを正確に報告する。
- 社内の財務・監査慣行に従う。
- 測定、生産性、インセンティブ、パフォーマンスプランで使用される項目を正確に報告する。
- たとえ、使用期限が過ぎていたり SunEdison にとってほとんど価値がないと思われる資産であっても、タイムシート、作業項目、出費、資材、ツール、車両等の SunEdison の資産の用途を正確に記録する。

- 社員に関する記録を正確に保管する。
- 業者のサービスや購入依頼書の記載内容を正確に記入し、監督官庁が定めた上限以下となるように購入依頼書に金額を分割してはならない。
 - 出張や自社内事務に関連する経費項目を正確に報告する。
- 法規や SunEdison の方針で指示されている通りに、ビジネス記録を保管しておく。

企業資産や財産の責任ある使用

SunEdison の財産を、盗難や乱用や誤用や紛失から保護しなければならない。SunEdison の財産には、SunEdison での勤務時間、資材、機器（オフィス機器や製造機器を含む）、支給品、鍵、コンピュータ、電話、PDA、報告書と記録書、コンピュータソフトウェアの情報や施設などが含まれる。

SunEdison のリソースは、正しい判断の下で使用することになっている。当社社員は、かかるリソースを、SunEdison の事業遂行目的のみに取得して使用する責任がある。SunEdison のリソースを個人的に使用する場合、経費が著しく上昇してビジネスプロセスが損なわれるなど、SunEdison にとって損害となるような方法で使用してはならない。SunEdison のリソースを SunEdison と関係ない目的に使用することは、SunEdison の方針や手続によって承認されている場合や使用者が上司からすみやかに承認を得る場合を除いて、不適切である。上司は、自分の所属する組織にリソースを割り当てる責任を有しており、適切な使用法に関連した問題を解決する権限を有している。

専有情報

SunEdison の企業秘密や専有情報や極秘情報は貴重な資産であるため、部外者に開示されないように保護されなければならない。

大部分の国の法規では、企業秘密は、情報や知識やノウハウの形式を持つ財産として取り扱われ、これを所有することにより、所有者は、それを所有しない競合社に対してある程度有利な立場に立つことができる。企業秘密には守秘義務がある。すなわち、一般に公開してはならない。ただし、企業秘密は、特許取得可能な内容である必要はない。SunEdison の企業秘密は必ずしも技術的側面を有しているとは限らない。専有情報の例として、SunEdison の事業・研究・新製品のプラン；目標、戦略、収益等のあらゆる非公開の財務情報や価格情報；SunEdison の製造機器の歩留まり、構造、効率、能力；顧客リストと業者リスト；顧客の機器や好みや事業慣習やビジネスプランに関する

る詳細情報が挙げられるが、公開されている情報は除外される。本リストは完全ではないが、保管されるべき SunEdison の専有情報のかなりの部分を網羅している。

SunEdison で規定している専有情報や企業秘密情報に関する義務：

- 訪問客や顧客や業者や家族との会話の中で SunEdison の部外者にこうした情報を公開しない。ただし、適切な守秘契約書や手続（秘密保持契約（「NDA」）など）の下で SunEdison の事業目的として実施される場合はその限りではない。
- 社員の個人的な利益や、SunEdison の部外者の利益や恩恵の目的でこうした情報を使用してはならない。

SunEdison を退職した元社員や元役員は、SunEdison の企業秘密や専有情報が公開されるまで、または、SunEdison によってかかる情報が企業秘密や専有情報として見なされなくなるまで、かかる情報を保護しなければならないという、法的な義務を有している。あらゆる種類の SunEdison の書簡・文書・記録、特定のプロセスに関する知識や手順、SunEdison 独自の実施方法は、すべて SunEdison の財産であり、社外に漏らしてはならない。

第三者の専有情報

事業を遂行する際に、業者・顧客・競合社等が専有する設計法やプロセスや技術や、専有情報や企業秘密と指定された種々の情報を知りうる可能性がある。かかる情報の専有性を尊重し、正規の権限なしに使用または開示しないように細心の注意を払わなければならない。

競合社の情報

専有情報を窃用し、所有者の同意なしに取得した企業秘密を所有し、他の企業の現社員や元社員にかかる開示を強要することは固く禁止されている。不法な手段や非倫理的な方法を用いて競合社に関する情報を収集してはならない。誤って他の企業の企業秘密や極秘情報を構成する情報を入手した場合、もしくは、情報収集に関する合法性に疑問の余地がある場合、SunEdison 法務部と協議しなければならない。

公平な競争および独占禁止

SunEdison は、自社製品の持つ優位性や長所を武器に市場で競争している。口頭もしくは書面にて、価格、入札、割引、売上高、価格設定方針等を含む競合社に関する特定の情報について討論しないことになっている。競合社よりかかる情報を受領した場合、SunEdison の最高法令順守責任者または SunEdison の法務部に、直ちに報告しなければならない。

事実かつ完全であり、それを完全に裏付けることができなければ、SunEdison の製品やサービスの優位性や正当性を主張してはならない。SunEdison では、自社製品の長所を生かして公平な競争を通じて販売競争に勝つのでなければ、販売の機会や競争の機会に興味はない。

さらに、SunEdison では、競合社との間で取り交わされた正式な守秘契約を経ずに、いかなる情報源からもかかる競合社の専有情報を収集したり利用しようとすることはない。

SunEdison が前記の禁止慣行、ならびに、公平な競争を阻害したり独占禁止法に違反するような行為を黙認していると受け取れかねない文面や言動をしないよう、十分注意を払う必要がある。

贈答品と接待

当社では、取引関係や取引上の決定に不当に影響を及ぼすと見なされかねない贈答品や接待の授受を禁止している。

贈答品

不適切に高価な贈答品や便宜を受けた社員や役員は、それを直ちに返却し、上司にその旨通知すること。本方針は、取引関係を維持する上で日常交換される小額の品目には適用されないが、その場合であっても、常識の範囲内で行動すること。

SunEdison 社員に対する接待

贈答品と異なり、接待の場合には、両当事者がその場に列席する出来事と定義される。取引の内容にふさわしく、かつ、SunEdison との取引を進める上で適切な接待であれば、受けてもよい。たとえば、取引先の代表者と地元の文化イベントやスポーツイベントに出向いたり、食事の席で取引について会談する場合であれば、大抵の場合、構わない。

しかし、豪華な接待や、豪華でなくても接待が頻繁に行われる場合であれば、SunEdison の利益を客観的に判断する上で手心を加えかねない行為と見なされる恐れがある。接待の招待の内

容が不適切であると思われる場合、招待を辞退するか、当社が経費を負担しなければならない。接待が不適切と見なされる可能性のあるか否か迷う場合には、事前に上司に相談すること。

***SunEdison* による接待**

当社では、取引の内容にふさわしく、かつ、SunEdison の取引を進める上で適切と思われる場合に、取引先に接待を提供することがある。接待をすべきか否か迷う場合や、どんな接待が適切であるか判断できない場合には、事前に上司に相談すること。

政府職員に対する接待は、法律で禁止されている場合がある。接待をする前に、必ず、取締役の承認を得ること。この場合、取締役は、SunEdison の最高法令順守責任者または SunEdison の法務部に、直ちに報告しなければならない。

賄賂と心づけ

賄賂や心づけとは、他の当事者の判断に手心を加えさせる目的で、金銭などの有価品を授受することを意味する。金額に関係なく、一切の賄賂や心づけの授受やその提案をしてはならない。

これは一般的な禁止事項であり、コンサルタント、代理店、仲介者、顧客、競合社、業者、政府職員が関与する金銭の支払や配慮に適用される。社員や役員が、SunEdison から賄賂や心づけの提示や請求があったことに気づいた場合、かかる社員や役員は、本ビジネス倫理規定や SunEdison の贈収賄防止規定に従って、SunEdison の最高法令順守責任者または SunEdison の法務部に、直ちに通報しなければならない。

政府顧客、ならびに、政府が関与するプロジェクトや政府との協働

国や都道府県や地方自治体と業務をする場合には、法的ならびに契約上の義務を厳格に遵守しなければならない。取引契約が締結された後に、担当職員に適宜通知したりかかる職員から承認を得ることなく、資材を変更したり代用品を使用してはならない。自国の政府職員と取引をし契約を取り交わす際には、該当法規や規則を熟知しそれを遵守する責任がある。

SunEdison が業務を遂行する際に供給業者や下請業者を利用する場合、こうした第三者業者に対して、特定のプロジェクトに適用される契約上・法律上の義務を通知する責任がある。

政治活動、政治献金、ロビー活動

当社は、政治活動に参加する社員の権利を尊重し、それを支援している。ただし、こうした活動は、就業時間外に実行され、電話やコンピュータや支給品など当社のリソースを使用しないことが前提となる。社員には、個人的な政治献金の払戻しは行われない。

当社では、自社の事業に影響を及ぼしかねない地方自治体や国の問題に関して、意見を表明することがある。この場合、当社の資金やリソースが使用されることがあるが、法律や当社の厳しい方針によって許可される範囲内に限られる。当社は政党や選挙候補者に対して、法律で決められている上限以下の献金をすることがある。社員や役員や取締役は、事前に SunEdison の法務グループや規制関連業務グループの許可を得ない限り、当社のために政治献金等の金銭を支払ってはならない。本方針は、献金と見なされるあらゆる形式の支援（無料で会議室を提供する、選挙活動のために当社施設を使用するなど）に適用される。

ロビー活動や法廷での証言など、SunEdison のために米国政府職員と正式な接触を図る場合、事前に、SunEdison の法務部や規制関連業務グループと調整を図らなければならない。米国外の場合、ロビー活動と見なされる活動や、政府職員の判断に影響を与える行為は、SunEdison の海外贈収賄方針に準拠した方法で行わなければならない。

海外との取引

SunEdison では、海外にて事業や競争を推進するにあたって、本倫理規定に明言されている自社の倫理基準や法的基準に反する行為を一切禁止している。SunEdison では、全世界に適用される倫理基準を 1 件設定している。SunEdison ではこうした倫理基準や法的基準を適用することによって、海外での取引を失いかねないことを認識している。SunEdison では、かかる基準を遵守するためであれば、取引を失っても構わないと考えている。

海外で事業を推進する際には、多数の SunEdison の社員や役員にとって不慣れな、特定の国のみに適用される法規を遵守しなければならない。連邦海外腐敗行為防止法（「FCPA」）等の法規では、それに違反した個人や企業に対して厳しい罰則を設けている。さらに、経済協力開発機構（OECD）の贈賄防止条約や電子業界行動規範（EICC）にも準拠する必要がある。SunEdison の海外贈収賄方針には、FCPA や OECD の規範に準拠する指示が詳述されている。

海外での取引状況に対処する際には注意が必要である。自己の行動が正当であるか否かが不明確な状況では、社員や役員はかかる行動を取ってはならない。社員や役員は、SunEdison の倫理基準や法的基準に反する恐れのある行為を実行する前に、SunEdison の取締役や SunEdison の最高法令順守責任者または SunEdison の法務部と相談するよう強く推奨される。

以下に SunEdison によって禁止されている行為の例を挙げるが、これだけに限定されないことに注意する。

- たとえ賄賂が日常化している国であっても、かかる国の政府職員に対する賄賂を供与すること。
- 特定の外国に対して経済制裁を敷いている政府への協力を拒むこと。
- 贈答品、リベート、コミッション等の心づけが習慣化している国であっても、SunEdisonの倫理基準や方針（本倫理規定を含む）で禁止されている贈答品、リベート、コミッション等の心づけを受け取ること。

事業を遂行している国に関係なく、第三者の販売担当員やサービスプロバイダーを介する等の方法で、政府職員に対して、直接または間接に賄賂や不正な金銭の供与を行ってはならない。代理店を利用する権限が与えられている場合、評判の高い業者であることを確認し、当社の海外贈収賄方針を含むこの分野における SunEdison の基準を遵守する旨の誓約書に署名させること。

SunEdison 業務遂行の目的で実行しようとしている行為または既に実行した行為が SunEdison バリュースタatement文等の方針や手順（本倫理規定を含む）を遵守しているか否か疑問の余地がある場合、かかる疑問をしかるべき担当者に提示し、それが解決されるまでかかる行為を実行してはならない。

労働基準法と人権

強制的な労働の禁止

SunEdison が支援する世界的職場行動規範の基準に則り、強制労働、奴隷労働、契約労働、強制囚人労働は一切禁止されている。社員は、雇用条件として、当社または職業斡旋所などに、政府発行の身分証明書やパスポートや労働許可証を引き渡すよう要求されることはない。

従業員の団結権

SunEdison では、会合の自由、労働組合への加入・非加入、労働者評議会の代表者の募集や労働者評議会への加入など、各国の法規で規定される社員の権利を尊重している。

児童労働の禁止

SunEdison では児童労働を禁止している。最低労働年齢は 18 歳である。本方針への例外を求めするには、SunEdison の人事担当副社長の承認が必要である。この場合、あらゆる法規や規則を満足する職場徒弟プログラムの場合にのみ承認される。

衛生、食品、住居

社員には清潔なトイレや飲料水が供給される。また、食物へのアクセスが制限されている場所では、清潔な調理場や貯蔵所や食堂が提供される。SunEdison または職業斡旋所から社員寮が提供さ

れる場合、清潔で安全な状態に保たれ、適切な出口、入浴設備、エアコン、然るべき出入口のある個人スペースが与えられる。

適切な賃金と報酬

社員への賃金には最低賃金や残業手当や法的に規定された種々の手当が含まれており、該当賃金法に準拠している。労働者が残業した場合、各国の法規に従って、定時勤務時間の時給よりも高い残業時給率で賃金が支払われる。当社では、懲戒処分として賃金から控除をすることはない。

労働時間

時間給労働者の通常の勤務時間は、残業を含めて週 60 時間を超えることはない。ただし、緊急事態や異常事態はその限りではない。社員には、連続 7 日間のうち少なくとも 1 日の休暇が与えられる。ただし、緊急事態や異常事態はその限りではない。

SunEdison は法の条文と精神を遵守する

SunEdison では、世界的企業として、事業を遂行している多数の国の法律を遵守しなければならない。当社は以下の該当法規や規則をすべて熟知していなければならない。

また、法の条文と精神を遵守するよう行動しなければならない。本ビジネス倫理規定や SunEdison のガイドラインのいずれかが各国の法規や規則と異なる場合、必ず、両者のうち高い方の基準を遵守しなければならない。本ビジネス倫理規定の要件が自国の法規と矛盾すると思われる場合、SunEdison 法務部に相談されたい。

法律や規則に違反した場合、SunEdison と違反者個人の両方に重大な罰則が課される。したがって、前記およびその他の法的問題に関する疑問がある場合、必ず SunEdison 法務部の指示を仰ぐこと。

SunEdison の取引行為に関する権限

社員や役員は、SunEdison の事業目的で実施される各自の行動権限を遵守し、かかる制限を逸脱したり回避するような行動を取ってはならない。SunEdison の事業を実施しそれに関する責任を有し取引に関連する文書に署名する権限を有している社員のみが、SunEdison を代表してその事業目的で行動することができる。詳細については、SunEdison の権限限度方針代表団に面会のこと。

代理店、コンサルタント、サービスプロバイダー等の業者；合併事業、提携

販売店、流通業者、代理店、借款仲介者、サービスプロバイダー、コンサルタントに支払われる手数料や料金は、実際に供された製品や実施された労働の価値に見合った価格でなければならず、かつ、各国の法規や規則や慣行に準拠しなければならない。賄賂と見なされかねない手数料や料金や、正当な理由から最終的に賄賂として利用される手数料や料金は、支払ってはならない。

購入は、SunEdison の利益を最優先に決定される。SunEdison では、製品やサービスの入手性、価格、納期、品質を元取引先の業者を決定する。業者に発注する前に購入契約を締結する。この契約書は、SunEdison の事業目的で契約を遂行する権限のある社員によって作成・署名され、提供されるサービスや製品の詳細、支払の理由、該当する料金率または手数料が明確に記載される。支払金額は提供されるサービスや製品にふさわしい金額でなければならない。

SunEdison では、当社の倫理努力を共有できる企業とのみ提携するよう努力している。合併事業を実施する際には、かかる合併事業にも、当社と同等な倫理基準が適用される。

輸出入法令順守

SunEdison が事業を遂行するあらゆる国で、輸出入管理法規や規則が施行されている。こうした法規や規則の大部分で、特定の発送先や団体、および、外国に居住する個人に対する SunEdison 製品の物理的な発送やソフトウェアやテクノロジーの電子的転送を、制限または禁止している。多くの場合、商品の発送や転送を行う前に、輸出ライセンス等の規定の政府許可を必要とする。

当社ではこうした法規や規則を遵守する責務がある。従って、商品は全て税関手続を経なければならぬ。さらに以下の各行為は禁止されている。

- 違反が発生するまたは違反の発生が予見されるにもかかわらず、取引を進めること。
- 認定輸出ライセンスを取得することなく、輸出が制限されているソフトウェアやテクノロジーを転送すること。
- かかる法規や規則を回避すべく、商品やサービスに対して不適切な価額を適用すること。

たとえ故意でなくてもこれに違反した場合、罰金刑等の重大な刑罰が課せられ、輸出ライセンスが取り消されたり、輸出権限を喪失したり、税関検査を受けたり、手続遅延が発生することがある。こうした法規や規則は複雑であり、国によって規定が異なるため、SunEdison 物流部ではそれに関するガイドラインや訓練を提供している。SunEdison 社員は、これに係る法規を熟知し、疑問がある場合には物流部に照会する責務がある。

利害の衝突

SunEdison では、当社に対する忠誠心を裂くまたは裂くと思われる利害の衝突が発生しないように、事業を遂行する。社員の義務や責務と対立するような個人活動、事業活動、職務活動に従事したり、直接または間接的な金銭上の利害関係を結んではならない。

利害の衝突は、ある社員の行動が SunEdison に関するかかる社員の責務のみが動機であるか否かが疑わしいと認められた場合に発生する。利害の衝突に関して、単なる疑いであっても決しておろそかにしてはならない。

利害の衝突の有無に関して疑いの余地がある場合、利害の衝突の有無が明確になり解決されるまで、利害の衝突が既に存在しているものと見なして処理される。利害衝突の影響を受けるとされる行動を取る 前に、かかる状況を明確に開示しておかなければならない。

現実が発生した利害の衝突やその恐れを開示しなかった場合、不適切な決定が下されることによって、適切な解決策が立てられない状況が発生する恐れがある。自分にとってどんなに不利な状況であっても、すみやかに、現実が発生した利害の衝突やその恐れを上司に通報しなければならない。

現実が発生した利害の衝突やその恐れとして、以下のような状況が挙げられる。

- SunEdison の取引先や見込み客との間における、個人的な関係や家族関係。
- 自身または家族による、業者、供給会社、下請会社、SunEdison の競合社への投資（ただし、小額の公開株式の所有を除く）。
- 顧客または見込み客に SunEdison の製品やサービスを使用させないよう誘導するなど、SunEdison の競合社への事業援助。
- SunEdison での雇用を通じて利害の衝突を発生させたりその恐れを生みかねない副業の従事（報酬の受取の有無に関係なく）。
- 友人や同僚や家族が報酬や利益を受ける自己取引（SunEdison の資産の窃用や、専有情報の開示など）。

役員会

社員が SunEdison 以外の企業・組織・政府機関の役員会等の団体に参画する場合、事前に SunEdison の承認が必要となる。役員が役員会に参画する場合は、SunEdison の企業ガバナンスガイドラインに準拠しなければならない。SunEdison 法務部に連絡してその承認を得ること。SunEdison では非営利団体や地域社会組織の役員となって地域社会に貢献することを大いに奨励しており、その場合は事前に SunEdison の承認を得る必要はない。

社内情報

個人または他者の利益の目的で、SunEdison およびその他の企業に関する重要な機密情報（社内情報）は、直接間接を問わず、一切利用してはならない。また、チャットルームや掲示板など、公にアクセスできるインターネットサイトに社内情報を発表してはならない。

社内情報とは、一般大衆が入手できず（すなわち、一般大衆に公表されていない）、SunEdison の株式取引に影響を及ぼしかねない SunEdison または SunEdison の事業に関する情報を指している。「社内情報」は必ずしも専有情報だけとは限らない。SunEdison およびその他の企業に関する重要な非公開情報に常時アクセスできる立場にある場合、株式取引を計画する際に特別な注意を払う必要がある。社内情報を保有する社員や役員が、自分で株式等の証券を取引する、もしくは、株式の取引に利用する可能性のある人物に社内情報を横流しすることは、本ビジネス倫理規定に違反する行為であり、違法行為である。SunEdison では、証券取引法の要件を遵守しながら株式売買を計画する際に役立つガイドラインや方針を規定している。詳細については、SunEdison インサイダー取引方針を参照するか、SunEdison 法務部に連絡されたい。

公衆通信

SunEdison では、上場会社として、金融市場における透明性を確保すべく、投資家や一般大衆との公衆通信を規定する種々の規則を遵守しなければならない。SunEdison では、SunEdison がアメリカ証券取引委員会に提出または送信する財務報告書等の文書およびその他の公衆通信に関して、特別な要件を定めている。

従って、かかる報告書の作成やかかる報告書に情報を提供する責務を有する社員は、開示する内容が正確で信頼するに足り完全であることを確認する必要がある。

さらに、権限のある社員のみが、SunEdison を代表して、メディアや投資家宛に、また、インターネットを含む社外フォーラムに、公表することができる。社員が、レポーターや一般大衆から、自分が権限を有していない話題に関して連絡を受けた場合には、当社の通信部に照会内容を転送する。SunEdison の社員や役員から発表される SunEdison に関する声明は、SunEdison の企業通信方針に準拠した方法で発表されなければならない。

取締役会の行動

SunEdison の管理職・役員・取締役には、倫理に関する社員の懸念を公開する特別の義務がある。社員から答えにくい質問が出された場合や、社員が上司の行動に関して批判的であっても、上司は、部下の質問や懸念を快く受け入れて、それを解決するための援助を求めなければならない。

SunEdison の役員が、社員から善意で提起された倫理に関する懸念に関する話を拒否したり、社員から倫理関連の問題を提起させないような雰囲気を作り出したり、善意で懸念を提起した社員に対して報復することは一切禁止されている。

SunEdison の管理職・役員・取締役は、リーダーとして、以下のような責務を有している。

- 倫理的な行動の手本を示す。
- 倫理的な行為が正常であるような雰囲気を作り出す。
- 社員から提起された倫理関連の問題を、包み隠さず積極的に話し合う

特に、SunEdison の管理職・役員・取締役がなすべきこと：

- ビジネスに固有な倫理問題について認識する。
- 適切な対策を決定する際に、しかるべきリソースから援助を求める。
- SunEdison では倫理関連の問題に真剣に取り組んでおり、社員の倫理的な行動を支援していることを社員に伝達する。
- SunEdison の倫理への取り組みが社員の作業グループにどんな影響を及ぼすかを、社員に正確に説明する。
- 社員に、適切な経路を通じて倫理関連の懸念を表明するよう奨励する。
- SunEdison バリューを遵守していることを確認する。
- 現時点における目標や目的の重要性に関係なく、SunEdison の倫理基準に違反せずにそうした目標や目的を達成する。

最重要事項として、SunEdison の社員や役員は、SunEdison のビジネス倫理規定およびバリュー宣言文に関連したリーダーの役割を理解し、それに沿った行動の手本を示さなければならない。

承認と権利放棄

本倫理規定では、SunEdison の事業遂行に関する例外が規定されている。ある特定の状況下である行動を取る前に上司またはそれ以外の人物の許可が必要な場合、必要な検討や承認を行うまでに十分な時間を割くことができるように、事前に問題を提起しなければならない。しかし、状況によっては、SunEdison が、本倫理規定を放棄することが適切であると判断することがある。放棄を申請するには、SunEdison の法務部または SunEdison の最高法令順守責任者に連絡すること。放棄を申請しようとする役員や取締役は、取締役会にその請求を提出しなければならない。取締役会では、取締役委員会でその問題について審議する。また、倫理規定が放棄された場合、取締役会はずみやかに株主に開示することになっている。SunEdison では、役員や取締役に対するかかる放棄を、法令や規則や上場企業基準に準じた方法で開示する。

懸念の報告

本ビジネス倫理規定では、倫理的事業遂行に関する SunEdison の取り組みについて、一般情報を提供している。ただし、これによって、他の SunEdison の方針や手続に変更が生ずることはない。

ビジネス倫理規定を効果的に施行する上での最重要項目として、社員に対して、いかなる人物や団体からの報復を恐れることなく、本倫理規定や法規、ならびに、SunEdison の方針や手続に関する既知の違反やその可能性を、善意から報告させる手段を提供することが挙げられる。従って、当社では、本倫理規定や法規、ならびに、SunEdison の方針や手続の違反に疑義や懸念を善意から表明した社員に対する報復すべておよびその一部をなす行為を、一切容赦しない。それと同時に、当社では、報告システムの完全性や社員間の敬意を維持する目的で、悪意を持って故意に虚偽の報告を行った人物を、解雇を含む懲戒処分に処する。当社では、可能な範囲内で、違反の疑いを報告した者やその調査に関与する者の身元に関して、守秘義務を有する。

- 社員が、自分が実行した行為や実行しようとする行為が適切であるか否か、また、それが SunEdison のビジネス倫理規定に準拠しているか否か質問しようとする場合、その決定を下しそれに関して援助を提供できる立場にある人物は、その社員の直属の上司である。
- SunEdison では、自分の直属の上司に質問を提起しづらいと感じる社員がいることを認識している。その場合、勤務先現場の人事担当者や SunEdison 人事部に援助を求めることができる（本ビジネス倫理規定の最後のページに掲載された、人事部の連絡先を参照のこと）。こうした部署では、倫理問題を含む種々の問題を解決するために、援助の手を差し伸べている。
- さらに、SunEdison の最高法令順守責任者に、倫理に関する問題を提起したり、金融・倫理・法令順守の違反を報告してもよい（本ビジネス倫理規定の最後のページに掲載された、最高法令順守責任者の連絡先を参照のこと）。
- SunEdison では、社員やビジネスパートナーが、財務・監査・社内会計管理に関する不適切・非倫理的なビジネス遂行やビジネス問題を含む、倫理・法務・法令の違反に関する懸念や苦情を報告できるように、電話ホットラインを開設している。倫理・法務・法令の違反を知りえた場合やその疑いがある場合にそれを報告したい場合、本ビジネス倫理規定の最後のページに掲載された、SunEdison の財務・倫理・法令順守ホットラインに連絡することもできる。財務・倫理・法令順守ホットラインには、匿名で報告することもできる。

Human Resources Contacts

Region	HR Contact	Email	Phone	Mobile
NAMR	Julie Hoff	jhoff@sunedison.com	(314) 770-7322	(314) 770-7322
	Chris Awad	cawad@sunedison.com	(314) 770-7304	(314) 770-7304
	Dale Herron	dherron@sunedison.com	(512) 415-3172	(512) 415-3172
	Beatriz Tielve	btielve@sunedison.com	+34 915 242 670	+34 630 604 191
	Lori Erickson	LErickson@sunedison.com	(617) 960-9630	(857) 636-2735
	Jason Mahaney	jmahaney@terraform.com	(240) 762-7705	(301) 974-7124
	Jodi Garg	jgarg@sunedison.com	(650) 839-3816	(650) 839-3816
LATAM/EMEA	Beatriz Tielve	btielve@sunedison.com	+34 915 242 670	+34 630 604 191
	Lori Erickson	LErickson@sunedison.com	(617) 960-9630	(857) 636-2735
APAC	Ram Swaminathan	rswaminathan@sunedison.com	+919 5000 52873	+919 5000 52873
	Sander Hubbers	shubbers@sunedison.com	+65 90073500	+65 90666852
	Dale Herron	dherron@sunedison.com	(512) 415-3172	(512) 415-3172

Chief Compliance Officer
Martin Truong
 Vice President & General Counsel
 (314) 770-7302

SUNEDISON ETHICS & COMPLIANCE HELPLINE CONTACT INFORMATION

Online at www.sunedison.ethicspoint.com

(Note: Helpline numbers sometimes change – if you have any issues using the telephone numbers listed below, please check www.sunedison.ethicspoint.com for a current listing of access codes.)

Country	Type of line	Instructions to dial or access code guide if needed	Phone Number - Step 1	Phone Number Step 2 (If Needed)
Australia	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Australia (Optus) 1 800 551 155	855-775-8831
			Australia (Telstra) 1-800-881-011	
Brazil	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Brazil 0-800-888-8288	855-775-8831
			Brazil (Cellular) 0-800-890-0288	
Canada	Domestic	Dial Direct	Canada (English) 855-775-8831	855-775-8831
			Canada (French) 855-350-9393	
Chile	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Chile (AT&T) 171 00 311	855-775-8831
			Chile (AT&T - Spanish Operator) 171 00 312	
			Chile (AT&T) 800-225-288	

SUNEDISON ETHICS & COMPLIANCE HELPLINE CONTACT INFORMATION

Online at www.sunedison.ethicspoint.com

(Note: Helpline numbers sometimes change – if you have any issues using the telephone numbers listed below, please check www.sunedison.ethicspoint.com for a current listing of access codes.)

Country	Type of line	Instructions to dial or access code guide if needed	Phone Number - Step 1	Phone Number Step 2 (If Needed)
			Chile (Telefonica) 800-800-288	
			Chile (Entel) 800-360-311	
			Chile (Entel-Spanish Operator) 800-360-312	
			Chile (Easter Island) 800-800-311	
			Chile (Easter Island - Spanish Operator) 800-800-312	
China	GIS	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	China 4008801439	855-903-0872
France	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	France (Telecom) 0-800-99-0011	855-775-8831
			France (Telecom Development) 0805-701-288	

SUNEDISON ETHICS & COMPLIANCE HELPLINE CONTACT INFORMATION

Online at www.sunedison.ethicspoint.com

(Note: Helpline numbers sometimes change – if you have any issues using the telephone numbers listed below, please check www.sunedison.ethicspoint.com for a current listing of access codes.)

Country	Type of line	Instructions to dial or access code guide if needed	Phone Number - Step 1	Phone Number Step 2 (If Needed)
Germany	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Germany 0-800-225-5288	855-775-8831
Greece	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Greece 00-800-1311	855-775-8831
India	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	India 000-117	855-775-8831
Italy	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Italy 800-172-444	855-775-8831
Japan	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Japan (KDDI) 00-539-111	855-775-8831
			Japan (NTT) 0034-811-001	
			Japan (Softbank Telecom) 00-663-5111	

SUNEDISON ETHICS & COMPLIANCE HELPLINE CONTACT INFORMATION

Online at www.sunedison.ethicspoint.com

(Note: Helpline numbers sometimes change – if you have any issues using the telephone numbers listed below, please check www.sunedison.ethicspoint.com for a current listing of access codes.)

Country	Type of line	Instructions to dial or access code guide if needed	Phone Number - Step 1	Phone Number Step 2 (If Needed)
Jordan	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Jordan 1-880-0000	855-775-8831
Korea, Republic of	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Korea, Republic (Dacom) 00-309-11	855-775-8831
			Korea, Republic (Korea Telecom) 00-729-11	
			Korea, Republic (ONSE) 00-369-11	
			Korea, Republic (US Military Bases Dacom) 550-2USA	
			Korea, Republic (US Military Bases Korea Telecom) 550-HOME	
Malaysia	ITFS	Dial direct	1-800-81-7964	855-325-2024
Mexico	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Mexico 001-800-462-4240	855-775-8831

SUNEDISON ETHICS & COMPLIANCE HELPLINE CONTACT INFORMATION

Online at www.sunedison.ethicspoint.com

(Note: Helpline numbers sometimes change – if you have any issues using the telephone numbers listed below, please check www.sunedison.ethicspoint.com for a current listing of access codes.)

Country	Type of line	Instructions to dial or access code guide if needed	Phone Number - Step 1	Phone Number Step 2 (If Needed)
			Mexico (Spanish Operator) 001-800-658-5454	
			Mexico 01-800-288-2872	
			Mexico (Por Cobrar) 01-800-112-2020	
Netherlands	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Netherlands 0800-022-9111	855-775-8831
Singapore	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Singapore (Starhub) 800-001-0001	855-775-8831
			Singapore (SingTel) 800-011-1111	
South Africa	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	South Africa 0-800-99-0123	855-775-8831
Spain	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Spain 900-99-0011	855-775-8831

SUNEDISON ETHICS & COMPLIANCE HELPLINE CONTACT INFORMATION

Online at www.sunedison.ethicspoint.com

(Note: Helpline numbers sometimes change – if you have any issues using the telephone numbers listed below, please check www.sunedison.ethicspoint.com for a current listing of access codes.)

Country	Type of line	Instructions to dial or access code guide if needed	Phone Number - Step 1	Phone Number Step 2 (If Needed)
Taiwan	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Taiwan 00-801-102-880	855-775-8831
Thailand	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Thailand 001-999-111-11	855-775-8831
			Thailand 1-800-0001-33	
Turkey	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	Turkey 0811-288-0001	855-775-8831
United Arab Emirates	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	UAE 8000-555-66	855-775-8831
			UAE 8000-021	
			UAE (US Military Bases) 8000-051	
			UAE (US Military Bases) 8000-061	

SUNEDISON ETHICS & COMPLIANCE HELPLINE CONTACT INFORMATION

Online at www.sunedison.ethicspoint.com

(Note: Helpline numbers sometimes change – if you have any issues using the telephone numbers listed below, please check www.sunedison.ethicspoint.com for a current listing of access codes.)

Country	Type of line	Instructions to dial or access code guide if needed	Phone Number - Step 1	Phone Number Step 2 (If Needed)
United Kingdom	Direct Access (AT&T) Two step dialing	Dial the correct number from the Step 1 Column. At the prompt dial the number in the Step Two Column.	United Kingdom (C&W) 0-500-89-0011	855-775-8831
			United Kingdom (British Telecom) 0-800-89-0011	
United States	US Dialing Plan	Dial Direct	855-775-8831	855-775-8831